

# 第四分科委員会報告

開会于午後三時半、午後七時

出席者、桑島明海士、大塚米太郎、佐藤又治、中畑芳之助、高橋正司、松田祐一、山田文治、松岡弥三郎、矢野武雄、大西凛平、近藤元吉、吉村秀雄、和久石次、伊藤伸太郎、常見寛次郎、市川雀村、佐々木礼太郎、福井伊三雄、角屋利作、市座万吉、中川孫一郎、福島玄、上村了子、鈴木悦次郎、鶴立三、天満芳太郎、楠次七、

委員長、桑島南海士、幹事、矢野武雄、松岡弥三郎、市川雀村、伊藤信太郎、特別委員、大西凛平、市川雀村、楠次七、書記、松岡弥三郎、福井伊三雄、

福島玄

本部報告に対する質問の續行、

一、長岡、北海道、佐世保、関東新国等の解体は大体はななくして解体を命じたのか？

鈴木悦次郎

二、佐世保が全特に加盟して一年に滿ちるに今日解体を命じた原因は何か？

鈴木悦次郎

一、會費の納入もなく実体もないことを確めたので之等に対して解体を命じた。則ちの必要で地方の連絡が充分でなかつたところに最大の原因がある。

市川雀村

一、現在関東に於ては日映、関映、全映が主恒久的な組合意識を持って全口的戦線統一の途を辿る中で中映の現状に重大な関心を持つてゐるが中映の今後の向題に就いての手續きは一般に誤解される点があるが、こんな向題に就いて今後如何なる態度を採るか？

鈴木悦次郎

一、中映は總評の意向の下に動いて居り全特の方針とは別の方針を持つてゐる。今度の向題